

「人権尊重のまち 鳴門」をめざして

いのち
～ 生命を大切にすることをめざして ～

☎ 市教育委員会生涯学習人権課 ☎088・686・8803 市役所人権推進課 ☎088・684・1148

一人ひとりの人権が尊重される「人権尊重のまち 鳴門」を実現していくためには、私たち自らが人権尊重の担い手であることを認識し、人権問題を自分の問題として捉え、その解決のために主体的に取り組むことが大切です。

そのためにも、今一度「生命」について考えてみましょう。

私たちは、「すべての生命はかけがえのない大切なものである」ことを知っています。自分の生命を大切にし、それと同じように相手の生命を大切に思うことは、相手を思いやり、認め合い、そして人権を尊重することにつながります。

だからこそ私たちは、自分自身や自分の周りにいるすべての人の生命が、いかに大切であるかをしっかりと考え、思いやりや助け合う気持ちを持ちながら、生活していかなければなりません。

現在、鳴門市では、こうした人権啓発活動の一つの取り組みとして小学生を対象とした「人権の花運動」を行っています。

この運動は、子ども達が協力して花苗を植え付け、育てることにより「生命の大切さ」や「相手への思いやり」、お互いが協力して「助け合う」という人権尊重思想をはぐくんでいくための取り組みです。

子ども達は、花を育てることにより、生命に対する愛情が生まれ、花が咲いたことに喜び、または、枯れてしまったことを悲しむといった経験を通して生命の大切さについて学びます。それとともに、協力してくださる地域の人々との交流を通して、人と関わりつながる大切さについても学ぶことにより、自分や周りの人が、ともかけがえのない大切なものであるとの認識を深めていきます。

私たちも日常生活のさまざまな機会を通して、一人ひとりが生命を大切にすることをめざして、お互いがかけがえのない存在であることを認め合い行動できるよう、自分の身近な生活から見つめ直し、「人権尊重のまち 鳴門」の実現をともにめざしていきましょう。

